

2009年7月7日

各 位

会 社 名 朝日インテック株式会社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 宮 田 尚 彦  
( 東証第二部・名証第二部・JASDAQ コード番号：7747 )  
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 竹 内 謙 式  
( TEL.052-768-1211 )

## 業績予想(連結)の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2008年11月12日に公表致しました2009年6月期(2008年7月1日～2009年6月30日)の通期連結業績予想について、下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

### 記

#### 1. 通期連結業績予想の修正

(1) 通期の業績予想数値の修正(2008年7月1日～2009年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	13,264	1,452	1,044	307	19.42
今回修正予想(B)	12,718	1,746	1,392	385	24.30
増減額(B-A)	△546	294	347	77	4.88
増減率(%)	△4.1	+20.2	+33.2	+25.1	-
(ご参考) 前期実績(2008年6月期期末)	11,700	1,057	937	473	29.86

(金額の単位：百万円)

#### (2) 修正等の理由

売上高については、全事業において円高ドル安の進行により海外売上高が減少したことや、世界各地の景気減速の影響を受けてインダストリアルデバイス事業(産業機器分野)の受注や、メディカルデバイス事業(医療機器分野)の海外向け医療部材などの取引が減少したことなどから、前回予想を下回る見込みであります。

営業利益については、売上高は減少したものの、タイバーツ安の影響や、主力事業メディカルを中心に稼働率が向上したこと、更には固定費及び販管費のコストダウン努力等により、売上原価及び販売費及び一般管理費が想定以上に減少したことを受け、大きく上回る見込みです。

経常利益については、営業利益が好調であること加えて、保険返戻金などの収入があったことから、円高による為替差損が発生したものの、前回予想を上回る見込みです。

当期純利益については、減損処理による投資有価証券評価損の特別損失計上が見込まれるものの、上述の通り経常利益が好調であることを受け前回予想を上回る見込みです。

以上の理由により、2009年6月期の営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表を上方修正することに致しました。

※業績予想に関する留意事項

上記の予想値は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報および合理的な仮定に基づいた推測を前提としております。従いまして、実際の業績は様々な要因により本資料に記載されたものと大きく異なる結果となる可能性があることにご留意ください。

なお、当期の決算発表は2009年8月11日を予定しております。

以上